

2019年度(令和元年度) デザイン情報コース 卒業研究発表

日時: 2020年1月25日(土)および26日(日) 会場: 310教室

時間配分: (A)発表+作品鑑賞+質疑応答=40分以内、(B)発表+作品鑑賞+質疑応答=30分以内、(C)発表+作品鑑賞+質疑応答=20分以内

集合時間(出欠確認): 1日目 9:30- 2日目 10:00-

1日目: 1月25日(土)						
時間(目安)	学生番号	氏名	テーマ(タイトル)	時間配分	分野(ゼミ)	
9:40-10:10	A2201803	飯塚 蓮	会津ご当地バーチャルYouTuberの提案	(B)	インターフェイス分野(横尾ゼミ)	
10:10-10:50	A2201804	五十嵐 あみ	湯野上温泉集客プロジェクト	(A)		
	A2201806	井上 唯				
	A2201807	神田 朝香				
	A2201825	星 亜花里				
10:50-11:20	A2201805	伊藤 朱音	手先のリハビリテーションで使用する器具の提案	(B)		
11:20-11:50	A2201815	佐藤 有理	子供が数字に対して親しみをもてる計算ツール	(B)		
昼休み(11:50-12:50)						
12:50-13:20	A2201809	草薙 菜穂	和紙の可能性を広げる — 十文字和紙の調査研究及び新たな活用、空間デザインの提案 —	(B)+5	インテリア分野(柴崎ゼミ)	
13:30-14:00	A2201821	沼口 綾香	八戸における朝市調査研究及び店舗ユニットの提案	5+(B)+5		
14:05-14:35	A2201822	長谷川 陸	木喰微笑仏のアーカイブと展示空間の研究 — 枇杷島十王堂の木喰仏の調査と展示デザインを中心に —	(B)		
14:40-15:10	A2201824	保坂 葉月	木の遊具を考える — 子どもの遊び空間の調査研究及び遊具提案 —	5+(B)		
休憩(10分間)調整時間						
15:20-15:50	A2201828	雪下 葉奈	地域とつくる地場住宅	(B)		
15:50-16:20	A2201829	渡邊 もも	梁川町における原風景の魅力を伝えるデザイン提案 — 崎波響の描いた梁川八景から着想を得て —	(B)		
16:25-17:05	A2201801	青山 葵	奥会津にしかない魅力を伝えるためのデザイン提案	5+(A)		
	A2201802	阿部 未夢				
	A2201814	佐藤 有				
2日目: 1月26日(日)						
10:05-10:45	A2201816	穴戸 亜優	会津若松市水道PR マスコットキャラクターの作成と展開	(A)	グラフィック分野(高橋ゼミ)	
	A2201827	水野 杏香				
10:50-11:10	A2201808	橋内 菜奈	中ノ沢こけしへの愛着を生み出すデザイン	5+(C)	グラフィック分野(北本ゼミ)	
11:15-11:35	A2201811	小松田 久遠	浅舞絞りを蘇らせるデザイン	5+(C)		
11:40-12:00	A2201817	鈴木 智子	鬼クルマの普及を促すグラフィックツール	5+(C)		
昼休み(12:00-13:00)						
13:00-13:20	A2201820	成田 真帆	養蜂場を発信するグラフィックツール	(C)	クラフト分野(井波ゼミ)	
13:25-13:45	A2201823	平久保 翔子	白河高原清流豚の美味しさを広めるためのデザイン	5+(C)+5		
13:50-14:10	A2201810	熊久保 粹	茶道と漆の融合	(C)		
14:10-14:30	A2201812	佐藤 菜々	現状(いま)を伝えるために	(C)		
休憩(10分間)調整時間						
14:40-15:00	A2201813	佐藤 実花	漆のパブリックアートによる産地のアピール	(C)		
15:00-15:20	A2201818	高橋 花乃	女性の権利 -女性の意志の尊重と明るい未来を考えるために-	(C)		
15:20-15:40	A2201819	寺島 由貴	漆を用いた古代生物モチーフのパズル	(C)		
15:40-16:00	A2201826	三嶋 萌	漆でつなぐ新しい文化	(C)		

16:00- 教員から寸評